

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年10月5日更新

事務事業名	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	健康福祉部	課長名 内田 秀一郎
	施策	16	高齢者・障がい者の自立促進と社会参加		所属課	高齢者支援課	担当者名 橋村 綾子
	基本事業	47	高齢者の社会参加の促進		所属班	高齢者保険班	(内線) 2115
予算科目	会計	11	1	2	10438	介護保険法	成果優先度評価結果
	款	11	1	2	10438	根拠	コスト削減優先度評価結果
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景、きっかけ、今後の状況変化を含む)	市が社会福祉協議会に委託して実施している事業で、年間を通じて木工、陶芸、パソコン等の教室を開催している。材料費等は必要に応じて参加者より徴収している。国の地域支援事業(交付金事業)のメニュー事業の一つである。平成12年度より、旧西合志町国の補助事業として開始した。閉じこもりがちな高齢者が新たな趣味に興味を持っていただくことにより、生きがいを持ち、自立した生活ができるよう開始した。福祉施設で開催することで施設の社会化を促す。旧合志町では行っていなかったが、旧西合志町が行っていたので、すりあわせで合併後も行っている。事業開始当初は認知度が低かったため、参加者が少なかったが年々増加傾向にある。
【業務の流れ】	・国への計画書提出、交付金申請事務・自行委託契約事務・委託事業実績報告確認事務・委託料支払い事務・交付金実績報告事務・交付金清算事務
【主な予算費目】	委託料
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	定員が少ない(ワード・インターネット教室) マンツーマンの指導で解りやすい 福祉施設へ初めて入った 次回も参加した

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動)(DO) 委託料1,247,720円。通信運搬費4,000円。	23年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 委託料1,247,720円。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) → ア: 教室の開催数 イ:	(単位) 回 予算の主な増減の理由
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 一般高齢者	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) → ア: 介護認定を受けていない高齢者 イ: 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 高齢者の生きがいと社会参画を促進する。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) → ア: 教室に参加した延べ人数 イ: 人
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠 意図の高齢者の生きがいと社会参画を促進するためには、教室に参加してもらうことが必要なので参加した人数とした。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込	
① 活動指標	ア	回	10	7	10	6	10	10	10	
	イ									
② 対象指標	ア	人	8,465	8,554	8,725	8,953	8,800	8,800	8,800	
	イ									
③ 成果指標	ア	人	234	924	930	804	930	930	930	
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円	366	366	329	313	330	330	330
		都道府県支出金	千円	183	183	165	156	165	165	165
		地方債	千円							
		その他	千円	733	733	659	627	661	661	661
		繰入金	千円	183	183	164	156	177	177	177
		一般財源	千円							
	(A) 事業費計	千円	1,465	1,465	1,317	1,252	1,333	1,333	1,333	
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人	4	2	2	3	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	48	28	28	28	28	28	28	
	(B)人件費計	千円	192	111	111	115	115	115	115	
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,657	1,576	1,428	1,367	1,448	1,448	1,448	

総トータルコスト
全体計画
～
年度

(期間限定複数年度のみ記載)

0

事務事業名	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	--------------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (SEE) ※原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 教室開催数、参加者数は目標を達成した。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 事業内容を工夫することにより、成果は向上すると思われる。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他の方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 高齢者のみを対象としているが、生涯学習課で同様の事業を開催しており他の事業と連携が可能である。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 現在教室を開催している場所が社会福祉施設を利用しているため、施設使用料を払っているので、使用料のかからない場所を確保すれば削減できる。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 委託で行っているため。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 旧西合志町だけで行っていたこともあり、事業の周知できていないため一部の人に偏っている。
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 委託で行っているため。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

参加者からは、次回も参加したいとの声があがっている。広報等で募集を行っているが、旧西合志町だけで行っていたこともあり、参加者が一部の人に偏っているという問題がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上	○																				
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						